

# いつくしみ



第182回飯田病院ロビーコンサート「新春寿寄席」

## CONTENTS

新年のご挨拶

人工関節リハビリテーションセンター 「患者の会」

不整脈に対するカテーテル治療 ～カテーテルアブレーション～

展望レストラン「カスターノ」

私たちががんばってます - 3年目の決意 -

病院からのお知らせ

シリーズ職場紹介 「かお」の見える医療を システム課

栄養科おすすめレシピ



# 新年のご挨拶



院長 原 重樹

新年明けましておめでとうございます。

今年の5月には新天皇が即位され、元号が改まることになりました。

30年間続いた平成の時代を振り返ってみて私が感じるのは、これも種々西欧化が進んだ結果の一つということなのではないでしょうか、介護問題が大きくクローズアップされたということです。今更云うことでもありませんが、昭和時代はあまり問題にはなっていませんでした。

以前は親の面倒は子がみるのは当然ということでしたが、少子化、核家族化が進み、それが当然ではなくなってきました。公的介護保険制度が出来てなんとか切り抜けてきましたが、介護に携わる人の人手不足が深刻で、今後外国人の介護者が入って来るのもそう遠い先のことでなさそうです。

介護保険の対象として、身体機能の低下した人は云うに及ばず、認知症高齢者が年々増加しています。団塊の世代が後期高齢者になる2025年頃には700万人にもなるのではないかと推計もあるようです。

認知症対策は国家的規模で考えることが必要であり、国は2015年に「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」を策定して認知症高齢者等に優しい地域づくりをめざすことになりました。当院としても、地域の皆様、行政の方々、又その他多職種の方々と協同して医療支援、介護支援に出来る限りの力を尽くしてまいります。

表面的には、今はすべてが成熟し尽くした贅沢で快適な時代（爛熟期）と目に映りますが、今後この超高齢社会を乗り切っていくためには相当の工夫と努力が必要とされると思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。





# 人工関節・リハビリテーションセンター 『患者の会』

整形外科部長

人工関節・リハビリテーションセンター長

鈴木 健太郎

去る平成30年12月8日、4回目となる『患者の会』を南信州・飯田産業センターで行いました。200名以上の患者さんを病院スタッフ50名でお迎えしての開催です。病院を離れて、患者さん同士の交流、スタッフと患者さんとの交流、正確な医療情報をいつもより少し時間をかけて伝えられれば…、との想いで『患者の会』を始めました。内容はドクター講演、リハビリ指導、人工関節展示、健康相談と盛り沢山です。生まれて初めての手術であった患者さん、不安や痛みで熟睡できない夜を過ごした患者さん、誰もが少なからず悩みや不安を抱えての入院であったと思います。同じ経験を経た患者さんが集まり、情報や悩みを共有できれば、お互いの力を引き出し合える可能性が広がると思います。

参加した患者さんからは「リハビリがとても良かった」「元気な皆さんに会えてよかった」「ぜひこのような機会をまた続けてほしい」など開催したスタッフが勇気付けられる声が多く聞かれ、今後も続けて行くモチベーションを頂きました。病院を離れて患者さんの声を身近に聞き、ふれあう事でお互いの想いを共有できる場となれば嬉しいです。



リハビリ指導



病院スタッフ





## カテーテルアブレーションとは

カテーテルアブレーションとは、不整脈に対するカテーテルを用いた治療の総称です。不整脈は心臓内での異常な電氣的興奮によって生じることがわかっており、このような部位に対してカテーテルを用いて焼き切る治療法です。

これまで当院では狭心症、心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症（末梢動脈の狭窄や閉塞）に対するカテーテル治療は可能でしたが、松本協立病院循環器センター、市川智英先生のご協力のもと、2018年11月より不整脈に対してのカテーテル治療も可能となりました。

## 対象となる不整脈

心房細動をはじめ、心房粗動、上室性不整脈、心室性不整脈等、ほとんどの不整脈を治療することが出来ます。（詳細は主治医にご相談ください）

## 治療担当医

市川 智英（松本協立病院循環器センター：不整脈専門医）

横田 大介（循環器内科医長）

# 不整脈 に対するカテーテル治療 ～カテーテルアブレーション～

## 治療法について

カテーテルアブレーションの方法は、足の付け根からカテーテルと呼ばれる細長い管を挿入し、血管をたどり心臓の中へ進めます。カテーテルの先端には電極と呼ばれる金属が付いていて、高周波を用いて原因となる部位を焼灼します(図1)。手術時間は不整脈の種類や患者さんの状態によってそれぞれですが、3時間程度の場合が多いです(複雑な不整脈では長時間の治療を要することもあります)。4泊5日の入院を基本としております。カテーテルアブレーションが成功すれば、抗不整脈薬の減薬や中止できる場合が多く、通常は永続的な治療効果が得られます。

## 患者さんへ

カテーテルアブレーションは不整脈に対する治療として非常に有効で、患者さんの日常生活の質を向上させる治療と確信しております。このたび当院で施行可能となったことにより、内服のみでは治療困難な不整脈にも対応できるようになりました。病気でお悩みの方は主治医にご相談いただくか内科外来へご相談ください。

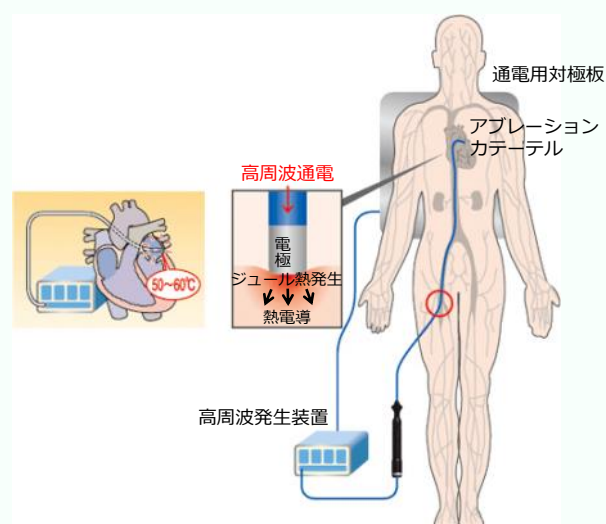


図1



# 展望レストラン

# Castano カスターノ

飯田病院7階

営業時間 平日 11:00~16:00

休日 11:00~14:30

飯田市を代表する風越山を一望する  
“展望レストラン カスターノ”。  
四季折々の景色を眺めながら  
お食事いただけます。

日替りランチをはじめ、定番の生姜焼き  
定食やオムライスなど、和食から洋食まで  
幅広く取り揃えております。

また、手作りデザートなど、ティータイムを  
お楽しみいただけるメニューも多数ご用  
意しております。



¥820

日替りランチ	A	¥600
	B	¥650
唐揚げ定食		¥720
和風ハンバーグ定食		¥1,030
うなぎ弁当		¥1,240
スパゲッティ各種		¥720
かき揚げうどん・そば		¥620
ラーメン(醤油・塩)		¥515 etc.



¥720



¥450



¥400

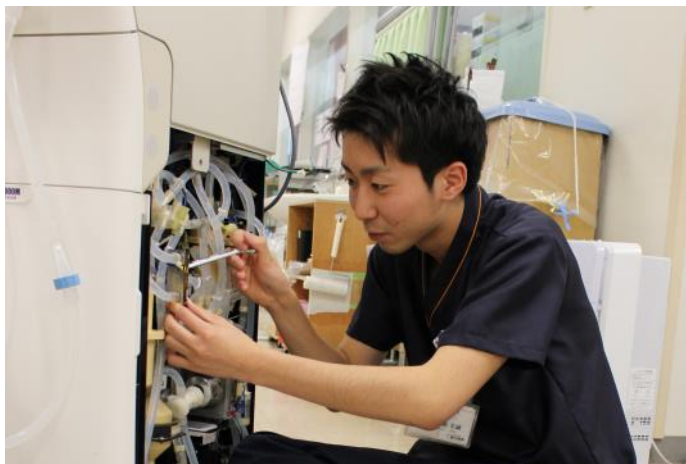
スタッフ一同、おいしい  
料理を真心こめて  
つくっています。



ご予算に応じて  
**宴会・オードブル** ご予約 承ります。  
お気軽にお問合せください。

**Castano** 飯田市大通1丁目15番地  
カスターノ  
**TEL 0265-56-0610**





臨床工学技士の仕事は透析室業務、手術室業務、内視鏡室業務、医療機器管理業務の4つがあります。

私は透析室に勤務しており、透析患者さんへの穿刺や受け持ち患者さんとの関わり、透析装置のメンテナンスなどを行っています。透析装置は腎臓の機能を代行する装置であり、透析患者さんは1回、3～5時間の透析を1週間に3回行っています。透析患者さんは飲水制限や食事管理など

が必要となり、食べ物に気を遣ったり、お酒を思う存分飲むことができなくなったりと今までとは異なった生活をしなければなりません。また、治療時間が長くストレスを感じてしまっているのが現状です。

そのため私は透析を行っている時間や制限のある食事なども生活の一部として、快適に過ごせるように患者さんとのコミュニケーションを大切に仕事に励んでいます。

今後も現状に満足することなく常に新しい知識を取り入れ、患者さんに還元できるよう精進していこうと思います。

臨床工学技士 鬼頭 宏誠

## 私たちががんばってます 3年目の決意

私は結婚を機に飯田へ訪れ、早3年が過ぎました。出身は長野県千曲市です。同じ県内ではありますが北信と南信で言葉や食の違いがあることを感じております。知らない土地での暮らしは苦勞も多いですが、何より自分に自信が付き、人として強くなれたと思っています。

飯田病院へ就職してからは、仕事の他に飯田の文化や行事についても教えてもらい、今は飯田弁にも慣れました。飯田の方は物腰が柔らかくて温かく、内に秘めた芯の強さがある印象です。そんな皆様方に支えていただき、私の性格や思考にも変化がありました。前職より事務を継続し8年が過ぎ、働き方や環境は変わりましたが、仕事に取り組む姿勢など変わらない部分を大切にしていこうと思います。

日々の業務は外来や各部門の方に入力していただいたオーダーの取り込みと窓口会計が主です。保険請求の期間になると初めて知る事も多く今後の努力と学習の必要性を感じています。

勉強が苦手な私ですが自分の為、病院の為に努め邁進していきたいと思っています。



医事課 園原 愛華

# 病院からのお知らせ

## 創立記念日（4月15日）の診療体制について

当栗山会の創立記念日であります4月15日ですが、昨年までは外来診療を休診とさせていただきましたが、本年より、通常通り外来診療を行います。

## 面会禁止ご協力のお願い

### 冬季流行感染症感染防止のための全病棟面会禁止のお願い

飯田下伊那地域感染防止対策連携医療機関では、インフルエンザおよび感染性胃腸炎の流行期間（平成31年1月7日～3月31日）において、入院治療中の患者さんに感染を広げないための措置としまして、全病棟面会禁止を実施させていただきます。

#### 【面会の出来る方】

- ・ご家族の方
- ・身の回りの世話をされる方
- ・入院・退院に関する手続き、病状説明、手術前後など特に必要と認める方

※ご面会の際にはマスクの着用と手指衛生をお願い致します。

上記の以外の方による面会を禁止させていただきます。

特に学齢期（中学生以下）のお子様を連れての面会をご遠慮願います。

入院患者さんへの感染防止のため、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。



## ミキサー食・刻み食の作り方教室

家庭での食事作りで困っていることはありませんか？ミキサー食・刻み食の作り方やポイントをお話します。どなたでも参加していただけるので、お気軽にお申し込みください。

日 時 平成31年2月 8日（金）

2月18日（月）

いずれも14：00 ～ 15：00

集合場所 13：50に総合受付へお越しください（担当者がお迎えに参ります）

申し込み 内科外来 ※定員5名程度

締め切り 当日10：00まで

開催場所 北棟2階 喫茶「こかげ」

費用 材料費として1人100円

多くの皆様のご参加をお待ちしております。





## 飯田病院ロビーコンサート

第183回 3月16日 (土)	「名フィルカルテット 飯田に集合！」 米田 誠一 (1st ヴァイオリン) 豊永 歩 (2nd ヴァイオリン) 叶澤 尚子 (ヴィオラ) 佐藤 有沙 (チェロ)	飯田ではおなじみ名古屋フィルハーモニー交響楽団のメンバーが、弦楽四重奏にて飯田病院ロビーコンサート初出演です。詳細は後日発表します。
第184回 4月20日 (土)	「ジュリア姫とピエール王子のおはなし」 林 たくや (ピアノ)	ワルツを中心に6枚のCDをリリースするなど精力的に活動する林たくやさんが飯田病院ロビーコンサート初出演です。ピアノで感じる「おはなし」をぜひご堪能ください。
第185回 5月25日 (土)	「Tres」 早坂 紗知 (サクソ) RIO (バリトンサクソ) 永田 利樹 (ベース)	全国でツアーを精力的に開催しているTresが3年ぶりに飯田病院ロビーコンサートへの出演です。聴衆の心を熱くするJAZZをお楽しみください。

いずれも、開場18:00、開演18:30、入場無料となっております。

ご家族、ご友人お誘い合わせてお気軽にご来場ください。出演者等の都合により日時が変更になる場合があります。詳しくは飯田病院までお問い合わせください。

## 第3回みなみ信州駅伝・ロードレース大会

昨年12月2日(日)に飯田総合陸上競技場周辺道路で開催された「第3回みなみ信州駅伝・ロードレース大会」の駅伝の部に飯田病院より職員有志が5チームエントリーし、出場しました。結果は別表のとおりですが、全5チームが繰り上げスタートされることなく、最後までタスキをつなぐことができました。また、陸上競技部の中村選手は、駅伝終了後に行われた、ロードレース(5.1km)に出場し、一般男子の部5位に入りました。

### 駅伝2部 (全75チーム)

順位	チーム名	記録
27	飯田病院陸上部+α	1:27:38
53	飯田病院リハビリオレンジ	1:36:52
61	飯田病院あまぐり薬局	1:40:26
66	飯田病院リハビリピンク	1:42:53
67	仁の心飯田病院	1:42:54

### ロードレース一般男子(5.1km)

順位	選手名	記録
5	中村 賢太郎	18:58





# 「かお」の見える 医療を

シリーズ  
職場紹介 No.19

# システム課



システム課 課長 近藤 晋市

システム課では、医療情報システムおよびネットワークを構築し、コンピュータの安定稼働および運用ができるよう病院全体のシステム管理を行っています。

直近の業務を紹介しますと、今まで使用していた電子カルテシステムの老朽化に対し、「次期電子カルテシステムの更新準備」を平成28年度の飯田病院重点取り組み目標に掲げ、内科の千葉隆一先生の下、新規プロジェクト事業を立ち上げたことが挙げられます。

このプロジェクトでは、各部門に必要とされるシステムの仕様を見直し、業務改善点を要求項目としてまとめ、各電子カルテ開発業者に具体的なシステムの提案を依頼しました。各社から提出された提案書とデモンストレーションから総合的に評価し、全職員の投票により次期電子カルテシステムの決定をしました。

決定後は処方、注射、検査等の様々なオーダー種単位にワーキンググループを立ち上げ、仕様確認と運用検討を行い、システム構築後の操作練習、リハーサルを経て、平成30年7月17日には阿智診療所を含めた診療録におけるペーパーレスの電子カルテシステムが本格稼働するに至りました。

今回導入したシステムは、最新のWindows10に対応した新しいシステムです。従来のシステムでは診療データが登録されているものの、その情報をすぐには探し出せないといった問題がありましたが、新システムの導入により、画像関係を中心に機能をレベルアップし、各診療所を含む栗山会グループとしてデータをより効率的に利用することが可能になりました。



# ポトフ

寒い日が続きますが、体調は崩していませんか。

冷える日には体が暖まる、温かい料理がおいしいですね。

野菜もたっぷり摂れる当院の人気レシピを紹介します。

栄養科  
おすすめ  
レシピ



## 材料

		分量(4人分)
	鶏肉	240g
	じゃが芋	中2個
	セロリー	1/2本
	玉ねぎ	1/2個
	人参	1/2本
A	コンソメ	大さじ1弱
	塩	適宜
	こしょう	適宜
	ローリエ	1枚

エネルギー・・・150kcal たんぱく質・・・15g 塩分・・・1.5g

### 【作り方】

- ① 鶏肉は食べやすい大きさにカットします。アクを取るため、さっと茹でます。じゃが芋と人参は乱切り・玉ねぎはくし形に切ります。セロリーは筋を取ってななめに切ります。
- ② 鍋に玉ねぎ・人参を入れ、軟らかくなるまで煮ます。
- ③ 鶏肉・セロリー・ローリエを加え、Aで味を調えます。
- ④ 鶏肉に火が通ったらじゃが芋を入れてコトコト煮ます。軟らかくなったら完成です。

### ポイント!

- ・当院では鶏肉を使用しますが、ウインナーやベーコンでもおいしく仕上がります。その場合は、塩の量を加減しましょう。
- ・旬のかぶや大根、キャベツなどご自宅にある野菜を数種類入れることで野菜のうまみも引き出せます。
- ・コンソメの量を調節して、トマトピューレやトマトのホール缶で「ミネストローネ風」にアレンジも可能です。

### 調理担当者より一言!!

ポトフとはフランス語で「火にかけた鍋」という意味です。具材を大きめに切り、時間をかけてゆっくりと煮ることで中までしっかり味がしみこみます。野菜を加える順番も考慮すると煮崩れを防げます。自宅では圧力鍋を使用すると時間の短縮になりま

調理師 細田





# 飯田病院 外来診療予定表

平成31年1月現在

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	①			高木隆助		後藤由也	原重樹 福岡秀樹 (第1,3,5週) 横田大介 (第2,4週)	
	②	原重樹	原重樹	千葉恭	荒木寛司 (岐阜大学)			
	③	横田大介	横田大介	唐澤光治	唐澤光治	横田大介		
	④	千葉隆一		渡部秀雄	千葉隆一	渡部秀雄		
	⑤	糖尿病外来 (予約制)	福岡秀樹	北原順一郎 (信州大学)	山路研二	山路研二		
	⑥	原栄志	佐々木成人	千葉隆一	原栄志	佐々木成人		
	⑦	高木隆助				市川智英 (予約制)		
	午後	糖尿病外来 長沼邦明	長沼邦明 渡部秀雄	佐々木成人 福岡秀樹	糖尿病外来 佐々木成人	唐澤光治 後藤由也		
神経内科		加藤修明 (信州大学)		高木隆助	関島良樹 (信州大学)	後藤由也	信州大学より 交替制	
泌尿器科		梅田俊一	深澤瑞也 (山梨大学)	梅田俊一		神家満学 (山梨大学)		午後休診 木曜休診
外科	①		田中穂積		田中穂積	田中穂積		午後休診 月水土曜休診
	②		森田誠市		森田誠市	森田誠市		
	③		柴田祐充子		柴田祐充子	柴田祐充子		
フットケア 外来			○横田大介 ○柴田祐充子	○横田大介 ○柴田祐充子				完全予約制 ○：午後のみ
整形外科	①	鈴木健太郎		鈴木健太郎		鈴木健太郎	*田中厚誌 (信州大学)	午後休診 火曜休診 *土曜日電話確認
	②	矢嶋秀明		矢嶋秀明		矢嶋秀明		
	③	小林貴幸		小林貴幸		小林貴幸		
精神科	①	小宮山徳太郎	小宮山徳太郎	松田あずさ	神庭靖子		土曜休診	
	②		木下守	南風原泰	杉浦琢	南風原泰		
	③	松本武典	高橋和史		松本武典	高橋和史		
	④					長田亮太		
眼科		浅井裕子	浅井裕子	浅井裕子	浅井裕子		交替制	
		中澤哲治		中澤哲治	中澤哲治	中澤哲治		
耳鼻咽喉科		堀口茂俊	堀口茂俊		堀口茂俊		堀口茂俊	土曜予約制
アレルギー 外来					堀口茂俊		堀口茂俊	完全予約制
補聴器外来			堀口茂俊					完全予約制
もの忘れ 外来	内		高木隆助	○高木隆助			完全予約制 ○：午後のみ	
	精		交替制	交替制				

※ 外科、整形外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科は午前11:00までの受付となります。

※ 土曜日午後は全科休診となります。

〒395-8505 長野県飯田市大通1丁目15番地  
 TEL 0265-22-5150 FAX 0265-22-3988  
 URL <http://www.iida.or.jp/>  
 医療連携課 (月～土 8:30～17:30)  
 TEL 0265-56-0031 FAX 0265-56-0032



広報誌 平成31年冬号 (第60号)  
 ■発行 社会医療法人栗山会  
 ■編集 広報委員会